

## 【学 習 所 見】

中 年 氏名

英 語	<p>全体的に、もっと語彙力を向上させる必要があります。学年が上がるにつれて、覚えなければいけない単語やイディオムはどんどん増えるので、その都度対応していかなければなりません。また、これまでの中学基礎が身に付いていなければ、高校進学後の授業でとても苦勞するでしょう。今頑張った分は、将来的に、何倍にもなって返ってきます。逆に、今頑張らなかったら、この先頑張るステージが狭くなってしまうかもしれません。頑張りが重要なのは今なのです。受動態や、語形変化等、以前学習した所でも忘れていた箇所があるので、要復習です。現在完了や関係代名詞等、まだ文の作り方が身に付いていない分野もあるのでしっかりと定着させられるように、問題演習を重ねていきましょう。</p>
数 学	<p>乗法公式を覚えているのに問題が解けなかったり、平方根の意味を覚えているのに計算が出来なかったりといった様子が見受けられます。頭の中に入れた情報をきちんと知識として使えるようにすることにやや難がある様です。単元の基礎部分を学習する時に、どういう仕組みで計算が進むのかという事を理解しないまま、本人は分かったと思いこんでしまっている節があります。以前は、よりは公式も法則も身に付いているので、これからは受験に向けて、自分の苦手部分を克服する事を常に意識して学習を進めていきましょう。</p>
国 語	<p>3年生になってからのこの科目の指導回数は少ないですが、俳句と文章読解の指導をしました。俳句に関しては、ポイントを押さえられており、表現技法の一部分を忘れていた事を除けば、きちんと理解できている様です。読解に関しては、本文の読み取りはある程度出来ており、抜き出し問題や択一問題の正答率は高い様です。しかし、記述問題については、出題意図に沿った解答を自分なりに作ると言う事が難しい様です。もう少し文章を読み込む、自分の言葉で書く力をつけると言う事を意識して問題に取り組みましょう。受験についても自分で考えをまとめて、書くと言う能力が求められるので、意識的に対策を取っていきましょう。</p>
社 会	<p>歴史と公民分野についての指導でしたがどちらも、興味のある分野とそうでない分野で、理解度に少し差が出てしまっている様です。歴史については、条約の名前やそれに関わる人名など、外国との繋がりが関係する部分は少し覚えにくい様です。公民に関しては、自分の生活に関わりがあると感じた部分は興味を持てるようなので、新聞やテレビのニュース等で見聞きしたことも含めて、関心を持つ事が大切です。受験本番を想定して、頻出用語から優先的に覚えるために、間違えの多い分野やプリントを反復して練習する様にしましょう。</p>

## 【学 習 所 見】

中 年 氏名

理 科	<p>問題を解く前提として、問題文から実験結果や計算に使う材料を読み取る力が今のちゃんには必要です。例えば、イオンや化学反応の分野であれば、何を電気分解して、どんな性質の気体が発生しているのか、問題を見て把握する力を身に付けていく必要があります。受験本番では、広い範囲からの出題となるので、今まで学習した範囲でも、知らない、忘れてしまった用語や公式はすぐにガイダンス等を活用して確認し、問題演習をする時には上に書いたことを常に意識して問題文を読み込むようにしましょう。</p>
総 評	<p>1回1回の指導にはきちんと集中して臨めています。しかし、指導で学習した事が、その時間だけのモノになってしまっている様です。つまり、指導中はプリントの中で、どの問題が解けなくて、その原因は何で、という事をきちんと聞いてある程度は理解してくれている様ですが、その後同じような問題で躓いてしまう事が多いので、きちんと自分の苦手部分を復習して欲しい。ちゃんは、飲み込みが早く、まだまだ伸び代があるのですが、自分の中である程度のレベルまで理解出来たと感じると、そこから先に進むことを止めてしまう傾向があります。自分の居る位置と、目標までの距離、それから受験生として過ごす残りの時間の3つをきちんと意識して、今自分がすべきことは何かを考えて学習する様にしましょう。</p>

総合学習 E・S・P センター

0120-415-774